

STAR-Eプロジェクト第5回研究フォーラム

情報科学×地震学 研究成果公開シンポジウム ～知をつなぎ、地震防災技術を拓く～

STAR-Eプロジェクトの最終年度を迎え、研究成果を広く公開します。

地震研究と情報科学の融合によって生まれた知見を、防災や情報発信の技術へどう活かし、どう社会に役立てるのか。その道筋をわかりやすく紹介します。

参加費無料

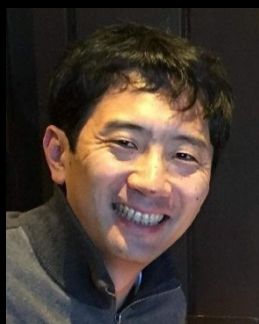
2026年 3月3日 (火)

オンライン開催
15:00–18:00頃

STAR-E 研究代表者



東京大学地震研究所
長尾大道先生



産業技術総合研究所
内出崇彦先生



京都大学
加納将行先生



防災科学技術研究所
久保久彦先生



統計数理研究所
庄建倉先生

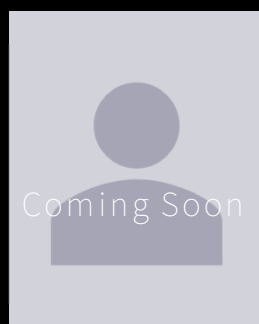
ゲストプロフィール



大成建設株式会社
技術センター 都市基盤技術研究部
スペシャリスト（地震工学）

内山 泰生 氏

1996年入社。2005年東工大大学院で博士（工学）取得後、米国ネバダ大学客員研究員を経て復職。現在は免震・高層建物や原子力発電所の耐震検討用地震動の評価や関連する技術開発業務に従事。



※1名調整中
詳細は後日ご案内

対象 情報科学、地震調査研究、防災、これらの連携に興味がある全ての方

主催 文部科学省 事務局 EY新日本有限責任監査法人

お問い合わせ Email stare2021@jp.ey.com (担当 中前・郷田)

イベント詳細・お申し込みはこちら
https://www.mext.go.jp/a_menu/kaihatu/jishin/projects/event.html

募集締切 2026年3月3日(火) 12:00

